======================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール　\*\* No.683 \*\*  2019/7/12

======================================================================

1.第19回アジア学術会議の論文要旨募集期間の延長について

2.日本学術会議協力学術研究団体　変更届提出のお願い

■---------------------------------------------------------------------

 第19回アジア学術会議の論文要旨募集期間の延長について

---------------------------------------------------------------------■

日本学術会議会員、連携会員及び協力学術研究団体各位

　　　　　　第19回アジア学術会議の論文要旨募集期間の延長について

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　アジア学術会議事務局長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　吉野　博

先日ニュースメールでお知らせしました、第19回アジア学術会議について

論文要旨募集期間が延長され、７月31日（水）締切となりました。

アジア各国の研究者が一堂に会して研究成果を発表及び議論をする、

またとない機会ですので、奮って応募していただけますようお願いいたします。

改めて、論文募集の詳細について以下にご案内いたします。

■テーマ：アジアにおける持続可能な開発のための研究とイノベーション

（“Research and Innovation for Sustainable Development in Asia”）

■日　程：2019年12月３日〜12月５日

■会　場：グランドアマラホテル（ミャンマー・ネピドー）

[www.grandamarahotel.com](http://www.grandamarahotel.com/)

■主　催：The Myanmar Academy of Arts and Science

■スケジュール

2019年７月31日：　論文要旨（Abstract）提出期限

2019年８月30日：　審査結果通知（Notification of Acceptance of Paper）

2019年10月５日：　論文全文（Full Paper）提出期限

2019年11月12日：　プレゼン資料（presentation material）提出期限

■使用言語　英語

■（論文募集テーマ）

1. Revitalize Asian Partnership for achieving Sustainable Development

・ Ensure access to affordable, reliable, sustainable and modern energy for all

・ Build resilient infrastructure, promote sustainable industrialization and foster innovation

・ Development of Healthy Cities

・ Take urgent action to mitigate and adapt to climate change and its impact

・ Disaster Risk Reduction

2. Promote Skills Development for Economic Growth

・ Decent work, economic growth and employment

・ Quality education, ensure inclusive and quality education for all and promote

  lifelong learning

・ Ensure that all girls and boys take completely free, equitable and quality primary

  and secondary education

・ Ensure that all learners acquire the knowledge and skills needed to promote

  sustainable development

3. Diversify Utilization of Natural Resources for Sustainable Development

・ Ensure access to water and sanitation for all

・ Ensure sustainable consumption and production patterns of energy sources

・ Conserve and sustainable use of the oceans, seas and marine resources and

  protect rivers

・ Manage forests and halt biodiversity loss

4. Alleviate Poverty through Socio-economic Development

・ End poverty in all its forms everywhere

・ End hunger, achieve food security and promote sustainable agriculture

・ Medical care for good health and well-being

受領したアブストラクトにつきましては、主催アカデミーである

The Myanmar Academy of Arts and Scienceが慎重に審査し、

発表するに相応しいと判断されたアブストラクトについては

採用通知を８月30日までにお送りします。

第19回アジア学術会議における論文募集の詳細については以下をご覧ください。

・第19回アジア学術会議専用サイト（主催アカデミーHP）

<http://www.maas.edu.mm/sca19/>

・問合せ先

（日本学術会議事務局　アジア学術会議事務局）

Email: sca\_secretariat\*[cao.go.jp](http://cao.go.jp/)

（\*を@に変更して送信して下さい）

Tel： 03-3403-1949

（主催アカデミー　The Myanmar Academy of Arts and Science）

Email: [sca19@maas.edu.mm](mailto:sca19@maas.edu.mm)

Tel： +95(1)539635

■---------------------------------------------------------------------

  日本学術会議協力学術研究団体　変更届提出のお願い

---------------------------------------------------------------------■

日本学術会議　協力学術研究団体　御中

平素より日本学術会議の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

日本学術会議協力学術研究団体規程により、

団体の届出内容（代表者、事務局所在地、連絡先、URL等）に変更が生じた場合には、

速やかに文書（変更届）を郵送いただくこととなっております。

様式は以下URLからダウンロードできますので、

届出内容に変更が生じた団体におかれましては

ご対応いただきますようお願いいたします。

　URL:　<http://www.scj.go.jp/ja/group/dantai/index.html>

現在の届出内容を確認されたい場合は、

以下の問合せメールアドレスまでご連絡ください。

PDFにてお送りします。

なお、学会名鑑とは協力体制にありますが、登録内容等が異なっております。

学会名鑑を更新しただけでは、変更届の提出とはなりませんのでご注意ください。

【問合せ先】

日本学術会議事務局　協力学術研究団体担当

scj.kyoryoku-dantai\*[cao.go.jp](http://cao.go.jp/)

（\*を@に変更して送信して下さい）

★-------------------------------------------------------------------☆

　日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

　　　　　　 　　　アカウントは、@scj\_info　です。

　　　　　　 　日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=373&m=44604&v=abb4034e>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

　　　　　　 学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=374&m=44604&v=65e4ffe6>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

=======================================================================

　日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等へ

の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読み

いただけるようにお取り計らいください。

【本メールに関するお問い合わせ】

　本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

　本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますの

で、そちらからお願いいたします。

=======================================================================

　発行：日本学術会議事務局　<http://krs.bz/scj/c?c=375&m=44604&v=c06f6fe8>

　　　 　〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34